

アップグレード後に CSM 4.3 ユーザが CSM クライアント アプリケーションにログインできない

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Security Managerバージョン4.3(CSM 4.3)にアップグレードした後に発生する可能性のある問題について説明します。また、CSMクライアントアプリケーションにログインするときに発生する可能性があるロールベースアクセスコントロール(RBAC)の問題についても説明します。このドキュメントではCSM 4.3に焦点を当てていますが、4.3ローカルRBAC機能を使用する他のCSMバージョンにも同じ問題と解決策が適用される可能性があります。

問題

CSM 4.3にアップグレードすると、CSMクライアントアプリケーションにログインするときに次のエラーが表示されます。

これは、[Local RBAC Authentication, Authorization, and Accounting (AAA) Mode]が選択されている場合に発生します。

AAA Mode SetupがローカルRBACの場合、CSM 4.3は非Cisco Secure Access Control Server(ACS)AAAモードのネイティブRBACを実装します。つまり、ログインしたユーザは、[Common Services Local User]リストに対してロールをチェックされます。

解決策 1

ベストプラクティスは、ユーザを[Common Services Local Users]リストに追加し、適切なロールに割り当てることです。これは、Common Servicesの[Local User Setup]セクションで実行できます。CSM Configuration Managerの[Tools] > [CSM Administration] > [Server Security]でも確認できます。

CSMクライアントには、元のバージョンの初期インストール時にCSMで設定した管理者アカウントでログインできます。

解決策 2

[Tools] > [CSM Administration] > [Server Security] >には、ローカルユーザデータベースで使用できないユーザIDにログインできるチェックボックスがあります。

CSMクライアントには、元のバージョンの初期インストール時にCSMで設定した管理者アカウントでログインできます。

関連情報

- [Cisco Security Manager 4.3 インストレーションおよびアップグレード ガイド](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)